
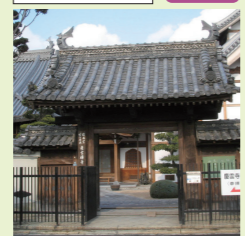


けいうんじ 慶雲寺


嘉吉3年(1443)に建てられました。天正5年(1577)南堂和尚がお寺を発展させて妙心寺派というグループになりました。その後、池田輝政が姫路城をつくったときの木材を寄付して本堂などを建て直しました。観音堂にある如意輪観音像は、輝政の妻・督姫(徳川家康の娘)が寄付したものです。境内には「お夏・清十郎の比翼塚」があります。


行った日 



なつ せいしゅうろう ひよくづか お夏・清十郎の比翼塚


姫路城の殿さまが榊原忠次だった寛文2年(1662)に事件が起きました。但馬屋という店の娘だったお夏とその店の奉公人だった清十郎との悲しい恋のお話で、井原西鶴という江戸時代の作家の小説の材料にもなりました。比翼塚は、二人のたましいをなくさめるために但馬屋がつくったものだといわれています。

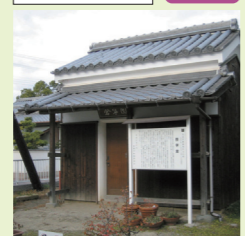
行った日 



こねいそう のざとけいうんじまえちよう 固寧倉(野里慶雲寺前町)


災害や不作に備えて米や麦などを備えておく倉庫です。嘉永6年(1853)に建てられました。米25俵、麦36俵など1,402人が30日間生きてゆける分の食糧が備えられていました。市の文化財に指定されています。固寧倉は弘化3年(1846)に姫路藩に288か所ありました。


行った日 



こうしんどう 庚申堂


庚申堂は姫路城の表鬼門の方角にある魚町の西福寺にあったといわれていますが、今では誓光寺の境内にあります。青面金剛童子をおまつりしています。このお堂は、姫路城の表鬼門という方角を守っているともいわれています。毎年8月1日に庚申祭というお祭りが行われます。


行った日 



がたまち な ふくもとちやう やぎまち ノコギリ型町並み(福本町、八木町)

家が道路に対して斜めに建っていて、隣の家との間に小さな三角形の空き地ができて、町並みがノコギリのような形になっています。このような形に町並みがつくられた理由は、「戦のため」「地割のため」「方位のため」といういくつかの説があってはっきりしていません。

行った日 




お城の出入り口があったこの地区には古い道や町並みがたくさん残っていますね。城下町の仕組みや人々の暮らしについて調べてみましょう。



7 野里地区



お夏・清十郎の比翼塚 慶雲寺

調べたこと、わかったことを書いてみよう!



町家(魚橋呉服店、大野家住宅など)

姫山の原始林

歴史の道

野里の町名 etc

庚申堂

固寧倉(野里慶雲寺前町)

野里小学校

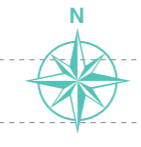
姫路東高校 姫路北高校

野里門跡

ノコギリ型町並み(福本町、八木町)

播但線


0m 250m 500m





- 遺跡・史跡、歴史上の名所
- 神社・仏閣、歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り、伝統行事
- 美術品
- 伝統芸能など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他

のざと ちやうめい 野里の町名

池田輝政の「町割り」により、姫路城の外曲輪に町家が住む場所がつくられ、お寺の門前町として栄えました。野里にある多くの町名は、その時の商売や仕事の種類などからつけられたといわれていて、今でも29の町名が残っています。名前のいわれを説明する看板がそれぞれの町に立っています。


行った日 

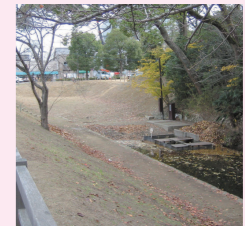
etc 



のざともんあと 野里門跡


池田輝政が姫路城をつくる工事を始めると、野里村の西の部分は今までの城下町として野里とよび、東の部分を野里村のままとしました。その野里と姫路城の武者屋敷との間に門が建てられ、町とお城の出入り口になるので「野里門」と名づけられました。

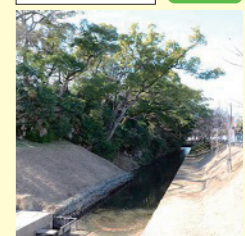
行った日 



ひめやま げんしりん 姫山の原始林


姫路城に敵が押し寄せると防くための林です。姫路城ができてから一度も木を切り倒したことがない原始林には約150種類の植物が生えていて、姫路の気候に適した常緑広葉樹がたくさん生えています。中でもタラヨウという火事に強い木が一番多く植えられています。


行った日 



まちや うおほしごふくてん おおの けしやうたく 町家(魚橋呉服店、大野家住宅など)

門前町や城下町として、また交通の利便となる大事な場所として栄えた野里には、旧野里が街道を中心に、たくさんの町家の跡や、歴史的な町並みが残っています。中でも、魚橋呉服店とおおのけしやうたくと市街景観重要建築物等に指定されています。

行った日 



れきし みち 歴史の道

堺町から橋之町、梅ヶ枝町につながる道を旧生野の街道または旧野里街道といいます。この道は、生野や但馬へ向かう交通の利便となる場所として、また、門前町や城下町として栄えました。野里小学校前の道は国の補助を受けて「歴史的なみちすじの整備」という事業が行われました。

行った日 